

熊建労5400人の力を合わせた

熊本地震救援ニュース

2016年7月19日(火)

第36号

発行 村上久義教宣部長
TEL096-283-7811

手際のいいがれき撤去は『あっという間』に作業終了 作業後の組合員が福岡から参加の仲間に改めて感謝



作業前

倒壊したブロック塀の除去

作業後



作業前

崩れたブロックの除去と
ブロック塀の撤去

作業後



仲間たちへ作業後のお礼を伝える
迫田さん(手前白シャツ)



炎天下の中参加者一同がそろう

18日に熊建労と福建労から10人ずつ20人が参加して、2人の組合員宅のブロック塀撤去ボランティアを取組みました。当日は梅雨明け宣言が出された快晴の中、仕事とは違った汗をかきながらお昼前に片づけを終了させました。熊本市が、土日に震災ゴミを受け付けないことに対しての祝日行動となりました。

1、被害状況（該当支部）

7/19 9:00 現在

	城北	菊鹿	阿蘇	東部	西部	宇城	八代	計
ケガ		0	0	7	6	10		23
全壊		2	1	79	14	17		113
半壊	1	8	3	179	20	39	2	252
瓦・一部	14	22	6	328	40	126	9	545
地盤沈下 液状化			1 (川沿い)					1
土石流避難			4					4

(1) 被災地の状況

- 作業場が断層の真上にあり全壊となった。立替えのめどが立っていない。
- 再調査の結果が届き、どんな手続きが必要かの問い合わせ多数
- 一部損壊だと自治体の補助がないため、共済の手続きが出来ることを知らない方が多数いる。
(東部支部手続き完了者：全壊 51 人、半壊 68 人、一部 68 人となっています。支部機関紙に掲載し、申請を訴えています。)

(2) 被災した仲間の要望（また地域住民からの引き続きの要望）

- 井戸水の地域で、水は出ているが飲料数としては心配だから飲み水を取りに来る組合員がいる。

2、支援活動

(1) 7月全国の県連・組合からのボランティア参加予定

- 福岡県建設労働組合の仲間が、毎週日曜日 15~20 人がボランティアに参加予定
(毎月 1 回青年部が、行動参加予定)
- 7月 31 日は熊建労執行委員会により、ボランティア活動を休みます。

(2) 支部独自の組合員訪問行動

○7月 17 日（日）に、菊鹿支部の 6 人が 2 組に分かれて組合員訪問行動を実施しました。被害のあった組合員宅 6 件を訪問し、3 件で対話が出来ました。訪問した大津分会の組合員宅では、分会の仲間の手伝いもあり納屋等は傾きが治りましたが、自宅等の被害が大きく雨がやまないことには手が付けられない状況でした。また留守宅にも資料を置いてきて、今後の対応を進めていきます。

木造仮設住宅に熊建労から 220 人が就労

木造仮設住宅の仕事ができる、大工職を募集しています

7月 11 日現在、延べ 220 人の組合員が木造仮設住宅の現場で従事することが決定していますが、まだ 60 人程の就労者が決まっています。天候により工期が遅れも出ています。全国からの応援もあっていますが、職人の数が足りていないのが現状です。

木造仮設の応援ができる、大工職を募集しています。一度最寄りの支部まで、問い合わせをよろしくお願ひします。